

1-01 遂行機能の低下が疑われる患者に対するアプローチの一例 —調理動作の評価から脳梗塞の再発予防につなげる—

○南部 計(OT), 木田 知宏(PT), 井上 智子(RN), 伊藤 空(その他),
安河内 靖(その他)
和松会 六地藏総合病院

Key word : 調理, 再発予防, 高次脳機能

【報告の目的】今回, アテローム血栓性脳梗塞により, 遂行機能の低下が疑われた A 氏, 80 歳代の独居の女性を担当した. 自宅退院に向け A 氏の調理を評価したところ, 調味料の量や回数に注意を払えず, 再発関与が危惧された為, 作業療法と栄養士による食事指導を実施した. 結果, A 氏の再発予防に寄与すると考えられたため報告する. 本発表について本人および家族より同意を得ている.

【事例紹介】症例は A 氏. 80 歳代の女性. 独居. 右利き. 娘が 1 人. 前職は工場の肉体労働. 趣味は読書と遊ぶこと. 性格は負けん気が強く, 自立心が強い印象. X 年 Y 月 Z 日, 自宅にて脱力, 自ら通報し救急搬送される. Z 日 +30 日後, リハビリ目的で当院の回復期に転院する. 既往に高血圧と糖尿病.

【画像所見】右前頭葉背外側部を含む, 右半球全域に急性病巣が散在.

【作業療法評価】〈身体〉運動麻痺・感覚障害: なし.
〈高次脳〉FAB: 4/18 点. TMT-B: 502 秒. かな拾い A: 10 個. BADS: 標準プロフィール得点: 8/24 点.
〈生活行為〉FIM: 105/126 点(運動: 78 点認知: 27 点). 服薬管理: 飲み忘れ等あり. 調理: 味付けに注意が払えない. 主菜を作りながら副菜の準備を行えない. 調理時間が長い(焼きそば: 本人予測 20 分 / 結果 53 分)

【介入の基本方針】A 氏は再発予防の観点から, 独居において調理動作の改善, 服薬管理, 食生活の改善が課題である. Demand: 本人・家族より独居. 病棟より服薬管理. 栄養士よりバランスの良い食事. Need: 高次脳機能の改善. 代償方略の使用法練習. 本人や家族等への指導と援助.

【作業療法】

1 期: 機能練習 Stroop 課題, 構成課題等 4 回 / 週.

2 期: 応用練習複数処理課題, TTT, 4 回 / 週.

3 期: 実動作練習

※Goal management training (GMT) 参考調理, 買物等 2-3 回 / 週, 生活圏と家屋の調査. 3 回 / 月.

※服薬管理 1-3 期 7 回 / 週.

【介入経過】

1 期 (Z 日 +2Month): 課題は全体的に緩やかに改善した. 構成課題や複数処理課題が変化し 2 期に移行した.
2 期 (Z 日 +3Month): ハノイが改善し 3 期に移行した.
3 期 (Z 日 +4Month): TTT はより目標に沿う形になった. 複数処理課題では効率的な方略が出現し, 作業にゆとりが生まれ苦手な課題にも積極的に取り組む心理的变化がみられた.

【結果】TMT-B: 502 → 262 秒. かな拾い A: 10 → 24 個. BADS: 標準プロフィール得点: 8 → 14/24 点. 調理は二品を同時に作る方略が出現, 調理時間も短縮したが, 味付けには注意が払えず, GMT により調理の最後に一度だけ行うよう手順を確定することが出来た. 服薬管理は自立に至らずヘルパーを利用した. また, 栄養士による家族・本人への食事指導を実施した結果, 独居退院となり再発予防にも寄与できたのではと考える.

【考察】A 氏の遂行機能障害は Working Memory の低下によりコード化された情報の保持と操作の問題であり, 臨床では注意の分配による行動制御の障害と推測される. まず, 遂行機能から三村らの報告と用稲らの BADS の因子分析を参考に下位機能を抽出し課題因子とした. 機能練習は小西等の報告より, fMRI 等で賦活が確認されている課題を実施し, 山崎の報告から下位機能の改善を期待して実動作練習を実施した. また, 中村らの報告より TTT を使用し机上での改善が実動作への般化を期待した. 結果, 複数の下位機能の改善が確認され, 作業にゆとりが生まれ, 苦手な課題にも挑戦する心理的变化が出現したことは, A 氏の QOL に大きく寄与すると考える.

【参考文献 (一部)】

三村将: 前頭葉の臨床神経心理学. 高次脳機能研究. 36. (2): 163-169, 2016.

用稲丈人ら: 脳損傷者に実施した遂行機能障害症候群の行動評価 (BADS 日本版) 成績による遂行機能障害の因子分析的検討. 高次脳機能研究. 29. (2): 247-255, 2009.